

## 吹田市特殊詐欺集中対策本部 アクションプラン（案）

## 連携と対策 4本の柱

高齢者

大学生

金融機関

コンビニ

## 啓発の強化

## 市役所

## ■個別訪問

- ・防火訪問や水道相談等、高齢者個別訪問時の注意喚起を実施

## ■イベント・出前講座

- ・市もしくは関連団体が主催するイベント・出前講座等での啓発

## ■声掛け・チラシ配布

- ・医師会・歯科医師会・薬剤師会、理容組合による高齢者等への声掛け等
- ・連合自治会等への啓発の協力依頼
- ・全職員による家族、知り合いキャンペーン→家族等の高齢者に一斉連絡
- ・市内金融機関や商店街での声掛け、チラシ配布

## ■啓発封筒作成

- ・啓発文言付き封筒の作成

## ■ポスターの掲示・チラシ配架

- ・市所管施設、関連機関でのポスター掲示、チラシ配架
- ・公用車、公用自転車への啓発シートの取り付け

## ■刊行物等への記事掲載

- ・関連団体が発行する広報誌等への記事掲載依頼

## ■防犯機能付き電話機購入補助

- ・高齢者のいる世帯に購入費の一部を補助、家電量販店等での説明会開催

## 市民

## ■出前講座

- ・地域防犯協議会35支部の役員が地域内で実施されている老人昼食会、茶話会、会議等において出張講座を実施

## 吹田警察署

## ■大学関連

- ・市内の大学における警察署長等による講話

## ■金融機関関連

- ・ATMシステム改変への働きかけを実施（着金遅延や振込限度額制限等）

## 金融機関

## ■意識啓発

- ・発生した事例を全店に事例紹介し、職員の意識啓発につなげる

## ■講習会

- ・行員向け講習会、お客様向け講習会実施（寸劇、警察署長等による講話）

## ■OB社員の協力

- ・窓口営業時間外におけるATM稼働局への訪問

## コンビニ

## ■訓練

- ・集中対策期間中に店舗での対応訓練を実施

## ■連絡体制の整備

- ・発生時における連絡網の整備を実施

## ■意識啓発

- ・発生した事例を全店に事例紹介し、職員の意識啓発につなげる

## 警戒の強化

## 吹田警察署

## ■高齢者関連

- ・NTTが独自開発したAI利用型サービスの案内と利用手続き等の働きかけ実施

## ■金融機関関連

- ・アポ電認知時の無人ATM前での立ち番警戒、年金支給日における警戒キャンペーン

## ■コンビニ関連

- ・交番勤務員のコンビニ店立ち寄り警戒強化

## 金融機関

## ■キャッシュカード利用制限

- ・ATMでの1日の引き出し・振込合計限度額を設定
- ・70歳以上▶過去1年間キャッシュカードによるATM振込なしで、振込限度額を0円とする

## ■高齢者への高額出金への対応

- ・振込での資金移動・自己宛小切手作成を提案
- ・高額出金者に対して詳細ヒアリングと説明、アンケート等を使用して確認